

生涯スポーツ・体力づくり全国会議 2026

－人・スポーツ・未来－

開催要項

1 開催趣旨

令和4年3月に策定された第3期スポーツ基本計画では、東京オリンピック・パラリンピック競技大会のスポーツ・レガシーの継承・発展に資する重点施策として、共生社会の実現や多様な主体によるスポーツ参画の促進、地方創生・まちづくりなどを挙げており、異なる分野の関係組織が連携して、一体感を持って取組を推進することが求められている。

そこで、本会議では、スポーツに関連する多様な人々が一堂に会し、研究協議や意見交換を行い、第3期スポーツ基本計画を踏まえた今後のスポーツ推進方策について検討する。

2 主 催

スポーツ庁、生涯スポーツ・体力づくり全国会議実行委員会（公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本レクリエーション協会、公益財団法人日本スポーツ施設協会、公益財団法人スポーツ安全協会、公益社団法人全国スポーツ推進委員連合、公益社団法人スポーツ健康産業団体連合会、公益財団法人日本パラスポーツ協会、公益財団法人健康・体力づくり事業財団、栃木県）

3 後 援

体力づくり国民会議、厚生労働省（申請予定）、経済産業省（申請予定）

4 期 日

令和8年2月10日（火）

5 日 程

受付 9:15～ 10:00 (45)	オープニング 表彰式 10:00～ 10:35 (35)	全体会 10:40～12:00 (80)	昼食休憩 12:00～13:30 (90)	分科会(第1部) 13:30～15:00 (90)	休憩 15:00～ 15:30 (30)	分科会(第2部) 15:30～17:00 (90)	情報交換会 17:30～19:00 (90)
展示: 9:30～17:30							

6 会 場

<会議>

栃木県総合文化センター

〒320-8530 栃木県宇都宮市本町 1-8

T E L 028-643-1000

<情報交換会>

宇都宮東武ホテルグランデ

〒320-0033 栃木県宇都宮市本町 5-12

T E L 028-627-1111

7 全体テーマ

「スポーツがもたらす新たな価値の発見」

少子高齢化の加速やウェルビーイングの考え方の浸透など社会が急速に成熟・変化していることに伴い、スポーツに求められる役割も幅広くなっている。楽しさや喜びといった、「スポーツそのものが有する価値」だけではなく、スポーツを通じて、他の分野に貢献し、地域・経済活性化やつながりの機会を創出する等、様々な社会課題を解決することができる「スポーツが社会活性化等に寄与する価値」への期待が高まってきている。スポーツ基本計画5年間の4年目を迎え、今求められる方策について協議を行う。

8 内 容

(1) 全体会

ア. テーマ

「次期スポーツ基本計画に向けた期待」

イ. 趣旨

第3期スポーツ基本計画では、「スポーツそのものが有する価値」だけではなく、スポーツを通じた地域活性化、健康増進による健康長寿社会の実現等「スポーツが社会活性化等に寄与する価値」への期待が高まっている。そこで、本全体会では、スポーツ基本計画部会委員と共に第4期スポーツ基本計画に向けて期待される取組について意見交換を行う。

ウ. 演者

- ・ファシリテーター兼スピーカー

渡邊 一利 (公益財団法人笹川スポーツ財団理事長)

- ・スピーカー

河合 純一 (スポーツ庁長官)

延興 桂 (公益社団法人東京都障害者スポーツ協会会長)

大塚 眞一郎 (公益社団法人トライアスロンジャパン専務理事、ワールドトライアスロン副会長)

友添 秀則 (環太平洋大学大学院教授)

(2) 分科会

ア. 第1分科会 日本スポーツ協会 (日本スポーツ施設協会)

「ガバナンスコードから考える女性が活躍できる環境づくりについて」

～役員登用の課題に着目して～

イ. 第2分科会 全国スポーツ推進委員連合 (日本レクリエーション協会)

「再認識される「スポーツの価値」の実現を目指したスポーツ関係者の連携と協働」

ウ. 第3分科会 健康・体力づくり事業財団 (スポーツ安全協会)

「健康寿命延伸を目指した地域における健康づくり・介護予防の試み」

エ. 第4分科会 日本パラスポーツ協会 (スポーツ健康産業団体連合会)

「スポーツがもたらす可能性について」

～デフアスリートからみたスポーツの価値を考える～

(3) 展示

生涯スポーツ・体力づくり関係団体、企業等のスポーツ関連活動を幅広く紹介するため、展示を実施します。

○展示時間 令和8年2月10日(火) 9:30~17:30

9 参加者

地方公共団体関係者、スポーツ・レクリエーション団体関係者、各種産業界関係者、学識経験者、その他関係者

10 参加申込み ＜締切日：令和8年1月23日(金)＞

本会議に参加を希望される方は、以下の「生涯スポーツ・体力づくり全国会議 2026」特設サイトから申込みをお願いいたします。

特設サイト	https://national-sports-conference.jp
申込に関する 問い合わせ先	株式会社 JTB ビジネストランスフォーム 中部MICEセンター TEL：052-446-5099 E-mail： sports-in-life2026@jbx.jtb.jp

11 参加費等

参加費 3,300 円(税込)
情報交換会費 5,500 円(税込) ※希望者のみ

〔支払方法〕

クレジットカード決済又は口座振込

12 留意事項

本会議への参加申込みは、以下の事項に同意の上お申込みください。

- (1)参加費等については、理由の如何を問わず、お振り込み後の返金はいたしませんので、御理解御了承くださいますようお願いいたします。
- (2)天変地異や伝染病等の流行、会場や運輸等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等により、講習内容の一部変更及び中止のために生じた受講者の損害について、主催者及び運営者ではその責任を負いかねます。
- (3)申込み時に登録いただいた個人情報については、本会議開催に係る事務以外の目的に使用いたしません。
- (4)講演中の録音・録画・撮影等は御遠慮ください。なお、報道機関や実行委員会の事前許可を得た場合を除きます。
- (5)実行委員会の撮影許可を得た本会議中の写真等は、主催者等のウェブサイト、報告書等にて利用する場合がありますので、あらかじめ御了承ください。
- (6)昼食(弁当等)は準備いたしません。近隣の飲食店を御利用くださいますようお願いいたします。
- (7)次のいずれかに該当する方の入場はお断りいたします。
 - ・凶器その他危険物を所持している方
 - ・酒気を帯びていると認められる方

- ・本全国会議の運営を妨害したり、他人に迷惑を及ぼす等の秩序を乱すと認められる方
- ・その他、実行委員会の指示に従えない方

13 その他

詳細及びその他不明な点については、下記にお問合せをお願いします。

スポーツ庁健康スポーツ課健康・体力づくり係 E-mail kensport@mext.go.jp
 公益財団法人日本スポーツ協会スポーツプロモーション部プロモーション課
 E-mail shougai@japan-sports.or.jp

なお、本会議は、以下のとおり各主催団体の公認資格に係る更新のための研修・単位等に該当します。御不明な点は、各団体にお問合せをお願いします。

本会議を更新研修とする場合は、全プログラム（全体会、分科会）に出席することが条件となります。

- 本会議の参加により、JSP0 公認スポーツ指導者資格の更新研修を修了したことになります。なお、テニス資格は2ポイント、バウンドテニス資格・スポーツ栄養士資格は1ポイント（単位）、チアリーディング（コーチ3のみ）資格は都道府県体育・スポーツ協会実施の1回分の実績となりますが、別途、資格毎に定められたポイント獲得や研修受講などの要件を満たす必要があります。

ただし、次の資格については、更新研修を修了したことにはなりません。〔水泳、サッカー、バスケットボール、バドミントン、ライフル射撃（スタートコーチのみ）、剣道、空手道、エアロビック（コーチ4のみ）、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、クラブマネジャー〕（令和7年4月1日現在）

詳細は日本スポーツ協会のホームページを御確認ください。

(<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid233.html>)

- （公財）日本スポーツ施設協会が認定する公認資格者の資格更新要件の一つとなっています。
- （公財）健康・体力づくり事業財団が認定する健康運動指導士、健康運動実践指導者の登録更新のための単位は、講義3.0単位です。